

※=====※

トラック 1

※=====※

◆ユノ

……本当に行っちゃうんだ？

★アーシャ

もうお怪我は十分に治ってますけれど、

せっかくなら、もう少しゆっくりしていつてくださってもいいんですよ。

ねえ、姉さん。

◆ユノ

うちはずっとアーシャとアタシで2人暮らしだったから、

確かに3人でってなるとちょっと狭いのはそうなんだけどさー。

でも、長老に話通せば、

部屋増築してる間のキミの仮住まいくらいなら何とか用意できると思うし……。

★アーシャ

……私たち3人なら、きっと楽しく……気持ちよく過ごせると思うんです……。

だから、考え直してはくれませんか？

◆ ユノ

……こんだけ言ってもダメか……。

ま、キミにもキミの生き方があるし、仕方ないか……。

★アーシャ

ちょっと姉さん……！

◆ ユノ

しょーがないじゃん。そもそも人間とエルフじゃ生きる時間の尺度も違うしさ。

エルフの村で普通の顔して生活すんのは大変なのかもしれないし。

★アーシャ

でも……。

◆ ユノ

応援してあげようよ。

アタシたちのことイカせまくった絶倫おちんぼの新たな門出だよ？

◆ ユノ

さ、ついたよ。

そこのドアを開けたら、そこから先は、このエルフの森の掟が通じない世界……。

★アーシャ

3人でイチャイチャ楽しむなら、これがラストチャンスですよ？

……そう、ですか……そんなに強く決意されているのであれば……。

◆ユノ

残念だけど……。頭上には充分気を付けてね。

★アーシャ

また、あとでお会いしましょ……。

※=====※

トラック 2

※=====※

★アーシャ

あ……目が覚めたのですね……！

◆ユノ

あーあー、暴れないの。

キミの手、がっちり鎖で繋がってるから、逃げようたってムリよ。

怪我するだけだから、大人しくしてなさい。

★アーシャ

今そちらに行きますからね……ちょっと待っててください。

姉さん、カギ持ってる？

◆ユノ

アーシャに預けたでしょ。

★アーシャ

あれ、そうだっけ……。

◆ユノ

しっかりしてよ。おちんぼで遊べるからって浮かれないの。

★アーシャ

浮かれてるのは姉さんの方でしょ……。あ、あった……。

◆ユノ

……どうしてこんなことになったか分かんない、って顔してるわね。

★アーシャ

仕方ないですね。

エルフの森から出られると思ったら、

気が付いたら全裸でこんな薄暗い洞窟の牢屋に閉じ込められて……。

そりゃ、ワケわかんないってパニックになっても仕方ないと思います。

◆ユノ

あのね……エルフの森は、

基本的に一度入ったものは出られないことになってるの。

キミがここを出るのは、

エルフを全滅させたときか、キミが生命ではなくなったとき……。

それが、エルフの森の掟。

★アーシャ

でも、あなたみたいな素敵なチンポ、絶対に手放したくなかったんです……。

その気になればいくらでもコテンパンにして、

チンポ以外使えない生肉デイルドにすることもできたんですけど……。

★アーシャ

ねっ、姉さん？

◆ユノ

怖いこと言っちゃダメでしょ……。

おちんぽふにゃふにゃになったらどうすんの？

★アーシャ

でもお、なんか、すっごくガチガチになってる気がしない？

◆ユノ

……ふーん……キミ、もしかしてこの状況で興奮してる感じ？

ヤバい変態じゃん……最高……。

★アーシャ

そしたら、あなたにはこのまま、

私たちの性欲解消用の道具になってもらうってことでいいでしょうか？

もちろん、あなたには拒否権とかないんですけど……。

◆ ユノ

あのドアの向こう側に行ったら、
もうエルフの森の掟は通じないって言ったでしょ？
アタシたち、こう見えても一応手加減してあげてたんだよ？

◆ ユノ

せっかく素敵なおちんぽ手に入ったから、壊さないように、って……。
でも、キミは出ていこうとした……。

言うこと聞いてくれないおちんぽは、
ちゃんとして、自分が何者なのか、分からせてあげないとでしょ？

★ アーシャ

あなたは、エルフよりもずーっと弱い人間で……。
でも、どんな種族のオスよりも絶倫な、変態さん……。

★ アーシャ

私たちのことをいっぱいオホらせてくれる、スケベなチンポの持ち主で……。
こうやっておっぱい押し付けられたり、
おまんこハメさせられたりするのが大好きな男の子……。

◆ ユノ

もちろん、あとでおまんこも使わせてあげる。
でも、今はダメ。

◆ ユノ

勝手なことしようとした罰として、
耳舐め手コキだけでイカせることにしたの。

嬉しいでしょ？

2人の細〜い指で、カリも竿も金玉も、
ぜーんぶくちゅくちゅシてあげてるの……。

★アーシャ

ちゃんと、姉さんに感謝してくださいよ？
私は、寝ている間にもっとギチギチに縛り上げて、
ここに残るって自分から言ってくれるまで
射精させ続けようって提案してたんですから。

★アーシャ

きっと、あなたのチンポをたくさん問い詰めれば、
ここに残ってくれるだろうって……。

◆ ユノ

アーシャはやりすぎなのよ……。
イクときの気持ちよさそうな顔が見れないのももったいないじゃない。

★アーシャ

姉さんだって「それもいいかもね」って言ってたくせにい……。

あなたの前では、カッコイイメスでいたいみたいですょ？

もしかして、あなたと恋人になりたかったりして……。

◆ユノ

そんなんじゃないし。

アタシが好きなのは、このおちんぽだけ。

……キミも、いいからちゃんとおちんぽに意識集中してくんない？

◆ユノ

っていうか……

アーシャだって『このチンポ私のものにしたい』って言ってたでしょ。

そっちこそ、本当は恋人になりたかったりして。

★アーシャ

私もホントにチンポだけかな。

これほど気持ちいいチンポ、手放すなんて無理だからなー……。

ねーっ……あなたも私のマンコ、好きだもんねー？

◆ユノ

……ちょっと。

幸せそうな顔してないで、さっさと出すもん出しちゃいなよ……！

キンタマ爆発しそうなくらいパンパンになってるじゃん。

★アーシャ

すごい……どんどんチンポカタくなってる……！

おててマンコでシコられても種付けしたくなっちゃうんですね……。

◆ユノ

昨日もアタシとアーシャに3発も4発も中出ししたのに……。

やっぱこのおちんぼ最高……罎にハメてでも逃がさなくて良かったぁ……。

キンタマからどんどんエグい濃さのオス汁上がってきてんの、手でも充分分かるよ？

ほら、イクならさっさとイっちゃえよ……。

★アーシャ

あなたが気持ち良ーくイってる所、私たちにを見せてください？

もちろん、1発で終わりになんてしないから、安心して出していいんですよ？

◆ユノ

ほら……イケよ……おちんぼ気持ちよくなって精子ぶちまけろ……！

★アーシャ

出してっ、出してっ。

メスを発情させる特濃ザーメンぶちまけて、

洞窟中オス汁のニオイでいっぱいにしてっ……！

◆ ユノ

射精しろっ……！

★ アーシャ

射精してっ……！

★ アーシャ

っはー……すごいの出ましたねえ……？

ほら……見て下さい、私の手……。

★ アーシャ

これぜーんぶ、あなたのオス汁ですっ。

◆ ユノ

……これからは「迷い込んだ居候の人間」じゃなく、

アタシたちの性奴隷として使ってあげるね。

一生おまんこにご奉仕させるから……これからよろしくね？

絶倫の変態おちんぼ奴隷くん？

※=====※

トラック 3 (ユノ)

※=====※

おはよう。

そんな悲しそうな顔しないでよ。おちんぼ使いに来てあげたんだから。

ちょっと待っててねー……。

ん、っしょ……。

はい……お待たせ。

……アーシャは、今日は森に果物を探しに行ったよ。

キミもよく食べてたじゃん。

アレ、だいたいアーシャが採ってきてくれてたんだよね。

……ってか、いないアーシャの話はどっちでもいいでしょ。

今日は、私が一人で……

キミのこと思いっきり使うってことで話は付いてるし。

……ん？

今日はおっぱいマンコで遊んであげようと思ってさ。

服汚れたら困るから脱いでるだけ……。

っふー……ふふっ……脱いただけでおちんぼビンビンにして……。

しょーがないなあ……

アーシャのこと考えられないくらいまで、思い切り犯してあげるねー。

ん……おお……すっげ……。

おまんこハメるだけハメまくって全然洗ってないから、

とんでもなくエロいニオイしてるんだけど……。

すんすん……んはあ……くんくん……んんっ……このカリのトコがエグい……。

すんすん……っはー……

こんなのおっぱいで挟んだら、オスのニオイ取れなくなっちゃうよ……。

くんくん……ふがっ……ッああ……すんすん、んはー……。

すんすん……っふー……くんくん……。

んはあ……。

ローション代わりにツバ付けてあげる……。

ちょっとしゃぶっただけでイっちゃったらヤだからね……。

れぢゅ……ぬぢゅう……ぢゅっぢゅ……ずぢゅ……ぬぢゅう……れぢゅ……。

ッはー……。

これ、マジでスゴい味してるよ？

ちょっと、1回アタシが満足したら、シャワー連れてってあげる。

……いや、アタシはクっさいおちんぽも大好きだけどさ、

あんまりひどいのは体にも悪いし……。

ぶっちゃけ、

キミのことセックスの相手として飼いたいってのはマジなんだけど、

キミにイヤな思いさせたいってわけじゃないから。

清潔な方がテンション上がってやる気になってくれっかな、みたいな。

……ま、こんだけ勃起出来てるなら、どっちでも関係ないかもだけど。

じゃ……あらためて、おっぱいマンコ失礼しまーす。

んっ……っふー……ッは一、んっ、すご……ッう……んん……。

これがいつもアタシの中に……。

パイズリしながらしゃぶってもいいよね？

……あ、そうだ、今のキミには拒否権ないんだった……。

れちゅうう……ちゅっちゅ、ずちゅる、

ぬちゅうう……ちゅ……ずちゅずちゅう……。

れりゅれりゅ、ぬちゅう、ちゅぷ、

ずちゅるう……ちゅっちゅ……ぬちゅう……。

れちゅっ、ずちゅるう……んふっ、

ぢゅっぢゅ、ずぢゅるう……ぢゅぷぢゅぷ、ぬぢゅう……。

ッは一……うま……まだまだ濃いおちんぽの味が残ってるう……。

やっぱこのおちんぽ逃がさなくて正解だったぁ……！

ずぢゅぷっ、れぢゅれぢゅう、ぬぢゅるう、

ずぢゅ、ぢゅるるう、ぬぢゅぬぢゅう……。

れろお、ぢゅっぢゅ……ッは一……。

やっぱ……アタシも気持ちよくなりたくなってきちゃった……。

ずぢゅうう……おちんぽしゃぶりながら……

ぬぢゅぬぢゅう……オナっちゃおっかなー……。

れりゅれりゅ……んはぁ……いいよね、

は一……キミのもちゃーんとイカせてあげっからさぁ……！

ほら、こうやって、腕でおっぱい押さえればッ……！

んおお……やっべッ……ずぢゅう……れりゅれりゅ……ッおお……。

頭おかしくなりゅッ……ッおお……

ぬぢゅぬぢゅう、れぢゅっ、ずぢゅぷっ、ぢゅるるう、ぬぢゅぬぢゅう……。

ッお、んふう、ぢゅっぢゅうう……ッおぁ……おっぱいにッ、

おちんぽ汁塗り込みながらッ……！

ッあおっ、ぢゅぷう、ずぢゅぷっ……

れりゅれりゅうッ……おまんこコスってッ……んおお……！

ぢゅぷっ、ずぢゅるっ、ぬぢゅぬぢゅう、

ずぢゅぷっ、んふう、ぢゅっぢゅ、ぬぢゅううッ！

れりゅれりゅっ、ッおお……ぢゅばぢゅばっ、ずぢゅるう……！

れぢゅっ、ずぢゅぷっ、ぢゅるるうッ！

んふっ、ぢゅるっ、ッおお、イイよっ、出してッ、ぢゅるるうう！

クっさいキンタマ汁ごちそうしてっ、ぢゅばぢゅばっ、んふうっ、ぢゅるるう！

ザーメンの味感じながらッ、っあっ、ぢゅっぢゅ、

オナニーしたいっ、れぢゅれぢゅう！

んふう、ッあっ、ぢゅっぢゅ、亀頭膨らんでるッ、ぢゅるるうっ！

ちょーだいっ、精子出せっ、ぢゅばぢゅばっ、

ずぢゅるう、んふっ、ッおお……！！

んぶッ……んふうッ、ぢゅっぢゅ、ずぢゅるうう……

れりゅれりゅう……んふう……！

っあっ……ぢゅっぢゅ……ずぢゅるうう……！

ッは一、んぐっ……んんっ、

ッは一……えへへ……全部飲んじゃったー。

んあ……やっべ……

精子ごっくんしながらオナるの気持ちいい……！

ッあ……ちょっとだけイキそ……ッ

お……んあ、イクっ……おっ、潮出るッ……！！

ッおお……お……んおお……。

っはー……最高お……。

……あー、ごめ、潮かかっちゃったか……。

おちんぼ、アタシのマン汁まみれになっちゃったねー。

……お風呂入れてあげても、逃げないって約束できる？

……ふふっ、そっか……おちんぼに正直なオスは大好きだよ。

じゃ、お部屋に戻してあげる。

※=====※

トラック 4（アーシャ）

※=====※

姉さんから聞きましたよ？

勝手に逃げたりしないっていう条件であの洞窟牢から出してもらって、
しかもシャワーまで浴びたみたいですね？

はー……

せっかくムレムレのフェロモンまみれな
激臭チンポを楽しみにしていたというのに……。

……ま、それでも……あなたほどの絶倫さんなら……。
すぐにまた、ニオイだけでメスをイカせちゃうような
淫乱チンポに戻ってくれるでしょうから……。

ちゅっ……。

……さて……。

それでは、せっかくキレイに洗ったカラダですけど……。
そのチンポ、私のメス穴でまた汚させていただきますね？

ふふ……もう下半身はやる気マンマンみたいですよ。
あなたは、姉さんに約束しちゃいましたからね……

そういうウソをつく方ではないと思っておりますので……。

安心して、後ろから犯していただけます……。

……さ、ベッドから降りて、こちらへ……。

窓際で、しばらくぶりのお外を堪能しながら交尾なんて、素敵だと思いませんか？

んふふ……チンポがお尻に当たっちゃってますけれど……。

それ、もう入れてくれるんですか？

ッおお……！？

ッは一、相変わらず素晴らしいおちんぽ……。

最高です……こんな窓の外からぜ～んぶ丸見えになっちゃいそうなのになのに……。

お互い全裸でチンポ突っ込んでいただけちゃうなんて……。

……独り占めは姉さんに先に譲ったのですから……

中出しは私が先に……でよろしいですね？

んおっ、ッおっ、おっほッ、ッおお……

メスの弱いトコッ、っおっ、一発で確実に責めてくるうッ！

っおっ、んっほッ、っおっ、ぎぼぢいっ、

これ最高ッ、っおっ、んっほッ、っおおっ！

マンコひっくり返されるッ、

おっほッ、っおっ、私がッ、チンポ使っているはずなのにっ！

ッおっ、んっほッ、これじゃっ、ッああ、
どっちが使われてるのか分かんないッ、っおお！

おほっ、窓閉まってるけどっ、ッおっ、声漏れちゃうっ！

ッおっ、んっほッ、っおっ、素敵すぎますッ、
っおっ、おっほッ、ぎぼちいっ、ッおお！
このスケベチンポっ、っおっ、捕まえておいてよかったあッ！

ッおっ、んっほッ、っおっ、ぎぼちいッ、
オナニーだけじゃ満足できないとこまでッ、んあああ！
確実にドチュってくるう、んおっ、おおお！

あひっ、ッおお……
チンポが子宮にキスしてりゅッ、ッおっ、奥までごちゅごちゅう！

んおっ、ッおっ、奥までッ、もっとお……！

おおおお！おほっ、ッおっ、イツ、しゅきっ、
チンポで気持ちいいトコしてもらうの好きいっ！

おっほッ、っおっ、
腰パンパン叩きつけられてッ、
っおっ、お尻のお肉変形しちゃうッ、っおお！

おっほッ、っおっ、んほおっ、っおお！

好きっ、ッおっ、このチンポに負けるッ、

ッおっ、イカされちゃうっ、ッおっ、んほおっ！

おっ、おっほッ、ッおっ、乳首つまんでッ、

っおっ、乱暴にもっとッ、ッおおっ！

おほっ、おっ、おおっ、子宮どちゅどちゅすごっ、ッおおっ！

んっほッ、イツ、ッおっ、好きっ、

これ好きッ、っおっ、イグっ、やっべっ！

チンポイカせる前にマンコイカされちゃうっ、

ッおっ、んほっ、ッおっ、イグっ、おほっ、おッ！

イグっ、マンコイクっ、イクイクイクう……！！

っおおおお……！！

おっほッ、っおっ、んへっ、やっべっ、

ッおっ、すげっ、おっ、イキながらパンパンされるのスゴいいっ！

ッおっ、おほっ、壊れちゃいますッ、っおっ、マンコ壊れるのおっ！

おっ、ぎぼちいっ、頭ン中チンポのことでいっぱいになるう！

ッお、おほッ、エルフなのにつ、そこらへんの獣みたいにつ、ッおお！

後ろからガツガツ犯されてッ、っおっ、孕みたくなってるうっ！

ッおっ、赤ちゃん作るためだけの本能丸出しで乱暴な交尾でっ、ッおお！

限界まで気持ちよくなりたいのおっ！

おっほっ、ッおっ、おおっ、いつ、

おっほっ、おっ、イグっ、チンポズボズボでっ、ッお！

またイっちゃうのっ、っおっ、マンコイクっ、おっ、んっほッ、っおっ、イグっ！

アクメ好きっ、ッおっ、イキましゅっ、ッおっ、チンポもイっていいですよっ！

ッおっ、おっほッ、奥にザー汁びゅーびゅーくださいっ！

んおっ、いつ、ッおっ、イクっ、欲しいっ、子種ぶち込んでッ、ッおっ！

イグっ、一緒をお願いしますっ、っおっ、イクっ、イクイクイクイクう……！！

ッおおおお……お……おっほ……すげっ……ッおお……。

子宮が……どこにあるのか……ッ

は一……分かるくらいっ……精子流れ込んできてますう……。

えへへ……最高の交尾でしたよ……。

ですが、もちろんこれで終わりになんてさせません……。

さ……続きはそちらのベッドで……。

今度は上から搾り取って差し上げます……。

もちろん、私が満足するまで……。

※=====※

トラック 5

※=====※

◆ ユノ

ちょっと待ちなさいっ！

★アーシャ

姉さん？

私がやってる間は待っていてくれる約束だったでしょ？

◆ ユノ

連続ですのを OK した覚えはないんだけど。

……ほら、キミもアーシャからおちんぽ抜いて！

★アーシャ

あんっ……んうう……

せっかくもう 1 発もらおうと思ってたのにい……。

◆ ユノ

おちんぽは交代で使うことって決めたでしょ……。

次はアタシの番。キミもそれでいいよね？

★アーシャ

姉さんって、ああ言い出したら絶対引かないんですよ。

あなたも身に覚えがあると思いますけれど。

しょうがないんで、先に姉さんとやってください。

その次は、また私ということで……。

◆ユノ

分かったら、さっさとキミはベッドで仰向けになってちょうだい。

……2人のやり声でマンズリコいてたら、もう我慢の限界なの。

★アーシャ

あーあ、姉さん、実の妹のイキ声でオナニーしちゃう淫乱さんなんだー？

◆ユノ

あんなエグい声聞かされて、

おまんこムラ付かずにいられる人なんているわけないでしょ。

ちょっとくらい遠慮しなさいよ……。

◆ユノ

アーシャ相手にどんなセックスしたのかしんないけど……。

それと同じのシてくんなきゃ、ヤだからね。

……もう入れるから……ちゃんとアタシのこと、しっかり奥まで愛してよ……？

◆ ユノ

ッおお……！！

んお……あ……すっげ……ッ

はー……おちんぼ、こんなに気持ちよかったっけえ……？

★アーシャ

でしょー？

私ももうちょっと余裕あるかなって思ってたんだけどねー？

……姉さん？ねえさーん？

★アーシャ

姉さん？……あー、これはダメですね……

完全にサカリのついたメスの顔になってますから……。

★アーシャ

私とおんなじ……チンポに夢中になっちゃったときの顔……。

ねえさーん？動いてあげないと、チンポ可哀想だよ～？

あなたも、思いっきり一発突き上げて、

メスの本能思い出させてあげてください？

◆ ユノ

んおおおッ……！！

お……ああ……ご、ごめん……騎乗位だもんね……

アタシが動かなきゃだよねえ……。

◆ ユノ

んお……あ、やっべ……これッ……ぎもちッ……ッおお……！

★アーシャ

姉さんも、その辺の獣とおんなじエロ声出しちゃってますね。

あなたのチンポには、メスを狂わせる何かがあるみたいです……。

っはー……私も思い出したら……

またおまんこウズウズしてきちゃいました……。

このまま、お耳ペロペロしながら、オナニーしちゃいますね……。

★アーシャ

っお……すげっ……ッおお……

ザー汁ローション塗り込みながらクリオナすんの、たまんないッ……。

◆ ユノ

おあっ、ダメっ、んっほッ、ッおおお、

中でおちんぽおっきくなってるうッ、ッお、おっほッ、っおお！

ぎもちいつ、ッおっ、腰動いちゃうッ、

っおっ、んっほッ、ッおっ、もっと激しくしちゃうねっ、ッおっ、おっほっ！

おちんぽでオナニーする感覚でえっ、ッおっ、

勝手にパコパコヤっちゃうからねっ！

◆ ユノ

おっ、んおっ、ぎもちいつ、最高ッ、

っおっ、キミとする本気交尾すっごく気持ちいいよおっ！

◆ ユノ

ッおっ、んほっ、ッおっ、おっほッ、

っおっ、おおっ、んっほッ、っおっ、おっほッ、おっ、ッおおっ！

おっほッ、好きッ、大好きッ、っおっ、

絶対出ていったりしないでねっ、ッおっ、んほおっ、ッおお！

★アーシャ

ッはあっ……ッああ……姉さんの方が喘ぎ声大きいじゃない……！

ッんうっ、ッおお……ごめんなさいねっ、ッおっ……

はしたないスケベ声でマンコパコっっちゃう姉でえ……！

ッおっ、んほっ……ッおお……！

◆ ユノ

んおっ、仕方ないっ、でしょおっ、ッおっ、こんな気持ちいいのッ、んおっ！

ガマンできないっ、ッおっ、ッは一つ、ッう、んんっ……！

おっ、んっほっ、ッおっ、おちんぽでっかつ、ッおっ、イクっ……！

◆ ユノ

いいよっ、このまま出しちゃってッ、っあっ、んおお！

遠慮しないで中に出せっ、

ッおっ、今さら外出しとか許さないからッ、っおっ……！

んおっ、ッあっ、ッあっ、イクっ、ッおっ……！

イクっ、イクイクイク……！！

◆ ユノ

んおおおお……！！

★アーシャ

ッおおお……。

★アーシャ

へへ……みんなで一緒にイっちゃいましたね……。

……姉さん、いつまでもチンポ入れてないで、次は私に……。

◆ ユノ

あ、う、うん……ごめん……ッは一……。

イキすぎて、意識飛びかけてた……。

◆ ユノ

ッは一……。

◆ ユノ

……すっご……タマの近くまで精液流れてる……。

いただきまーす……。

★アーシャ

あっ……もー……次私の番なのにい……。

しょうがないから、姉さんのマンコからザー汁もらうからね……！

◆ ユノ

んううッ……！？

◆ ユノ

アーシャ、ッああ……いい加減にッ……！

★アーシャ

姉さんがいけないんだよ？

チンポ汁独占しようとするから……。

★アーシャ

このチンポは、2人のもの……だよな？

◆ ユノ

……ごめん……一緒に舐めよ？

★アーシャ

うんっ……！

★アーシャ

ッはー……姉さんの中のザーメンも美味しかったけどお……

んっ、やっぱりここに直接口付けるのが1番ッ……！

◆ユノ

んう……ッはー……またイキそうなんだ？

どうせまだ何発もやりまくんだから……いいよ、さっさと出しちゃお？

★アーシャ

私のお口に、びゅるびゅるコキ出してくださいね……。

姉さんは、さっきマンコにもらったばかりですから……！

◆ユノ

ダメっ……おまんこに出してもらったヤツ、

アーシャに全部飲まれちゃったんだからッ……！アタシに出してっ……！

★アーシャ

私……！

◆ユノ

アタシ！

★アーシャ

精子くださいっ……！

◆ユノ

ザーメン出してッ……！

★アーシャ

お願いっ、私にっ……！

◆ユノ

アタシの口マンコにっ……！

◆ユノ

射精してえっ！

★アーシャ

射精してえっ！

◆ユノ

んぶッ……！

ずちゆるっ、ずちゆ、ずぞぞ、ちゆるるうう……

ぬちゆぬちゆうう……ずちゆ……ちゆうう……！

……ちょっとアーシャ、精子持ってきすぎ……！

★アーシャ

んうう……。

ぢゅっぢゅ、ずぢゅぢゅうう……ぬぢゅぬぢゅうう……

れぢゅ、ずぢゅるう……ぢゅっぢゅ……。

ぬぢゅぬぢゅうう……れぢゅう、ずぢゅる……。

★アーシャ

んううッ……！？

ちょっ、姉さんッ、っあっ、やっ、私のザーメン奪わないでッ……！

◆ユノ

ごっくんする前にッ、ずぢゅるう、アタシにもうちょっとちょうだいよっ……！

れぢゅれぢゅっ、ッは一つ、ほらっ、口開けてッ、吸い取ってあげるからあっ！

◆ユノ

んっ……んぐッ……んんッ……！

★アーシャ

んう……んぐっ……んぐっ……っは一……。

★アーシャ

もー……濃いところ全部姉さんの方にいっちゃったじゃない……。

◆ ユノ

抜け駆けして連続でセックスしようとした罰ですー。

★アーシャ

むう……。

★アーシャ

ねえ、次、私がまた交尾する番ですよ……。

★アーシャ

ほら、早くチンポ復活させてください？

◆ ユノ

それが終わったら、アタシにもう1回出してくれないとね。

アーシャに全部吸い出されちゃったから。

★アーシャ

いっぱいエッチしましょうねっ。

◆ ユノ

死ぬまでずーっと、可愛がってあげるからねー。

※=====※

トラック 6

※=====※

★アーシャ

起きてないよね？

◆ユノ

昨日あんだけやったんだし、そう簡単には起きないでしょ……。

◆ユノ

すんすん……んはぁ……あー……すごい……。

一晩寝ただけで、またガッツリ精液溜め込んでるニオイするう……。

★アーシャ

え、ホント……？

すんすん……んはぁ……姉さん、やっぱチンポへの嗅覚スゴいよね……。

エロいニオイするのは分かるけど、

ザーメンあるかまでは、私には分かんないや……。

……すんすん……んはぁ……。

ヤバ……これ、マンコうずいちゃうなあ……。

オナりながらしゃぶっちゃお……いただきまーす……。

◆ ユノ

あ、ちょっと……抜け駆けはナシって……。

もー……しょうがないなー……。

アタシも舐めるから、ちょっとだけお口、そっち側で……。

ん、ありがと……いただきまーす……。

◆ ユノ

っはー……。これ、確かにオナニーしたくなるなー……。

やっぱこのおちんぼ、催淫効果ありそう……。

◆ ユノ

ッああ……すっげー……おちんぼ感じながらするオナニー、たまんない……。

★ アーシャ

んあ……えへへ……おはようございまーす。

◆ ユノ

朝から3人でハメまくるって約束してたのに、

全然起きてこないんだもん……。

んあっ、ッはー……

おかげでこっちは、朝からムラついてしょうがないんだから……！

★アーシャ

そうですよー。んう、ッはー……。

立派なチンポがあるのにオナニーさせちゃう悪いオスにはあ……。

お目覚めフェラでガッツリ朝一ザーメン搾り取られてもらいまーす……！

◆ユノ

昨日イキすぎて出来なくなっちゃったのかと思ったら、

余裕で朝勃ちしてるもんね？

んっ、ッはー……んんっ……！

いつまでも寝てないで、メスが発情してる雰囲気感じ取りなさいっての……！

◆ユノ

あー……起きたと思ったら、

もっと激しくシてやりたくなってきちゃった……。

今日も1日このおちんぼ使い放題なんだって思ったら、

メス穴うずいてたまんない……！

◆ユノ

ッおお……おっほ、ヤべっ、これっ、ッおお……

キクっ……おまんこめちゃくちゃイイっ……！

★アーシャ

っはー……姉さんったら、ホントスケベ……。

でもおっ……んあ……ッはー……

乱れてる姉さん見たら、私も、チンポもっと欲しくなってきたあ……。

★アーシャ

ッお……んお、ッおお……

チンポ目の前にしてっ……生ハメ交尾じゃなくてオナニーしてるうッ……！

っおっ、んっほッ、セルフでおあずけ食らわせてッ、

っおっ、興奮高めちゃってるうッ！

んおっ、おっほッ、っおおっ、んおっ、

これダメになっちゃうかもっ……ッおお……！

このチンポぶち込んでもらわなきゃガマンできなくなるう……！

◆ユノ

だーめっ、ッおっ、今日はアタシからヤルのっ……ッおっ、んほおっ！

昨日の夜、最後にシたのアーシャでしょおっ！

★アーシャ

んおっ、違うっ、ッおっ、おほっ、ッおお……！

姉さんが最後でしょおっ！

★アーシャ

立ちバックでッ、っおっ、

潮吹きながらッ、ッおっ、イキまくってたじゃないっ……！

◆ユノ

違うってッ、っおお、アーシャが正常位でッ、ッおお……！

いった後にッ、んへっ、

ザーメン逆流させながらマン尻ぶびゅぶびゅやってたのが最後でしょッ……！

★アーシャ

やっ、んおっ、恥ずかしいこと思い出させないでよおっ、ッおあっ、んへっ……！

ヤバっ、ッおお……気持ちいいの思い出したら子宮ごとイキそっ……！

◆ユノ

んへっ、ッおっ、アタシもヤバっ……っおっ、イキそっ……ッおお……！

いいよっ、キミも出しちゃいなよッ、

っおっ、いいからっ、フェラしてる時は中出しじゃなくてもセーフだからっ……！

★アーシャ

お願いしますッ、っおっ、おっほッ、

姉さんと私にっ、んおっ、ザー汁ぶっかけてくださいっ！

おはようザーメンでイキたいっ、ッおっ、イグっ……！

◆ ユノ

おっ、イグっ、おちんぽしゃぶりながらイクっ！

おほっ、ツんおっ、出せっ、精子ひり出せッ！

おっ、ヤべっ、おまんこイクっ、イクのっ、イクイクイクイク……！！

★アーシャ

おほおっ、おっ、しゅきっ、チンポ好きれしゅ！

精子欲しいっ、おほっ、おっ、お願いしますう！

マンコイクっ、ザーメン期待してマンコイクのっ、

ッおっ、イグっ、イクううッ……！！

◆ ユノ

んおおお……！

★アーシャ

ッおおお……！

◆ ユノ

おっ、ッおお……おっほッ……潮ッ……ッお……止まんないッ……！

ッおお……おっほッ、ッおお……エロいニオイでいっぱいになるう……！

★アーシャ

ッおお……おあ……あへへ……おお……ぎもぢい……！

交尾……早くこれマンコに入れるのお……おっ、んほお……！

◆ ユノ

っはー……っはー……んへへ……。

ちょっと休んだだけで、こんなに出せるんだ？

やっぱキミ、最高だよ……。

★アーシャ

ではさっそく生本番交尾を……と言いたいところなのですが……。

どっちから先に犯してもらうのがいいのか、分からなくなっていました。

ですから、先にハメたい方を、あなたが選んでくださいますか？

◆ ユノ

アタシだよね？

どんな体位でも好きなようにやらせてあげるよ～？

★アーシャ

私はセックスのために、もうしっかりほぐしてありますから……。

トロトロふかふかのスケベな射精用の穴でいつでもコキコキ可能ですよ？

◆ ユノ

どうすんの？

★アーシャ

さ、どうぞお選びください？